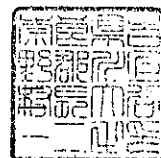


川地振第 193 号
平成 19 年 5 月 7 日

国土交通省道路局長 殿

川上村長 大谷 一



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

謹啓、貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、村行政に対し格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて道路は、国民生活や経済・社会活動を支える最も基礎的な施設であり、その整備は全国民が等しく熱望するところでもあります。

特に県土の 6 割を占める吉野山間地域においては、過疎・高齢化・少子化が進展しているなかで、産業の振興や安心してゆとりある社会基盤を計画的に充実させるための道路網の整備は、重要な課題となっております。

とりわけ、自動車が唯一の交通手段である本村においては命綱である道路への依存度が高いにも関わらず道路整備は立ち遅れており、道路の構造は十分安全性が確保されているとは言い難い現状であり、道路整備に対する村民の要望も極めて強いものがあります。

これらの解消のため、今後の整備促進がスムーズに図られるよう、関係各位の特段のご配慮を強く期待するところであり、下記のとおり回答いたします。

記

道路特定財源の確保は勿論のこと、集中的にスピード感を持った道路行政への転換と、戦略的な管理によるトンネル・橋梁等の長寿命化、及び災害に強く安全で安心して通行できる道路網の整備は特に緊要であります。